

名古屋市議団



ご意見・ご感想をお寄せください

460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 市役所東庁舎3階
TEL:052-972-2071 FAX:052-972-4190



NEWS

4月から
名古屋市でも

小学校給食が無償に!!

ちからをあわせて実現できました

2026年度から名古屋市でも小学校給食の保護者負担がなくなります。国の財政負担で不足が生じる分は名古屋市が負担します。日本共産党市議団は、14年前(2012年)から市議会で14回にわたって質問し、求めてきました。

こんどは、中学校給食

弁当との選択制の中学校スクールランチ。日本共産党市議団は、全員が食べられる温かい給食に切り替えて、無償化を目指します。



1万余りの署名を提出した市民のみなさん = 25年1月

フリースクールの 利用料補助がはじまります!



民間フリースクール等利用料が補助されます。みつなか美由紀議員が2023年11月議会の本会議質問で、補助制度の創設を求めました。

補聴器の購入助成 敬老パス負担金値下げ実現まであと一歩!



広沢市長は「専門家の検討会を設置し、補聴器購入助成制度について検討していく」と2025年9月議会で、共産党議員の質問に答弁しました。敬老パスの負担金値下げ案は、すでに議会に示されています。2026年度予算には計上されませんでした。早期の実現に向けて力をあわせませす。

プレミアム付き商品券

これまで通り「紙」でも発行すべき

2月定例会 議案質疑

スマホを持っていないけれど、申し込みのことができないのか?



市が今年度発行する予定のプレミアム商品券は、電子版のみ発行する予定です。みつなか議員は、2月24日本会議で「電子版だけでは、スマホを持っていない人や操作に不慣れな人が排除される。紙の商品券しか対応できない店舗も排除されてしまう。全市民が対象の施策である以上、『紙』も発行すべきだ」と求めました。



みつなか美由紀議員 (緑区)

弥富相生山線

工事再開予算の取り下げを

2月定例会 個人質問

田口議員は、「折衷案は、当初の計画の焼き直しであり、道路廃止の方針をなし崩し的に転換するものだ」と指摘。工事再開に向けた予算は取り下げて、市長自らが住民の意見を直接聞く場を設けることを求めました。



田口一登議員 (天白区)

市長「再度開催する予定はない」

折衷案の説明会(3月1日、天白区役所)には参加していなかった広沢市長に、田口議員は、「再度説明会を開いて、こんどは市長も出席して、説明すべきではないか」と求めました。しかし、市長は「説明会では市からしっかりと説明することができた。再度開催する予定はない」と拒否しました。

「タックス・ザ・リッチ」で市民要求実現の財源確保

アジア・アジアパラ競技大会の市負担額が当初公表額 243 億円から 1019 億円に膨れ上がり、市償還済用の基金 440 億円を取り崩すなど、「財政は極めて厳しい状況」(市長提案説明)。日本共産党市議団は、予算組み替え案を提出し、市民要求実現のための財源を提案しました。

- ①「富める者に課税を」の立場で、市民税減税をやめて、107 億円の歳入を確保
- ②名古屋城天守閣の木造復元、木曾川水系連絡導水路事業への出資、中部国際空港の代替滑走路、名駅南地下公共空間整備など、不要不急の大型開発事業を見直し

◆新たに確保した財源を使って

市施設の使用料や手数料の値上げ中止、水道料金減免制度継続/国民健康保険など社会保険料の負担を軽減/在宅高齢者、障害者、子どもがいる低所得世帯にエアコン設置助成/給付型奨学金制度拡充



岡田ゆき子議員 (北区)